循環器カテーテル検査・治療パス(非透析症例)

病棟　　病室　　氏名：　　様

患者さんには、クリニカルパスに基づいた医療を行います。

説明年月日：　　年　　月　　日

	月　日（　）	月　日（　）：検査・治療日		月　日（　）
イベント	前日：入院	検査・治療前	検査・治療後	翌日：退院
目標	・検査、治療について理解している ・検査、治療を受ける準備ができる		・安静が守られている ・合併症が起こらない	・合併症がない ・退院後の生活の注意点がわかる
検査 治療		 	・病室へ戻り、 安静度について説明します	
治療・処置	・心電図モニターをつけます(退院まで) ・マーキング(脈の触れる所に印をつけます) ・21:00～点滴用の針を入れます	・検査室へ移動前に点滴を開始します ・検査着、T字帯に着替えます ・必要時、尿道カテーテルを挿入します 	・状態により検査後も点滴をします ・検温、出血の有無の確認をします	・傷を消毒します 
内服	・看護師が確認するまで内服せずにお待ちください			
食事・水分	・食事がでます ・翌日の食事や飲水について 説明します 	・開始1時間前までは、水分を摂ることは可能です ・食事については、 事前に説明します 	・食事が可能です 食事時のベッドアップは、医師の 指示に従います ・水分摂取について、説明します 	・食事がでます 
安静度 圧迫	・医師の指示に従ってください	・看護師と一緒に検査室へ移動します 	**<u>腕から検査した場合(手首又は肘の動脈)</u>** ・止血のバンドは２時間おきに少しづつ圧を抜き、翌朝、医師が外します ・6時間は手首又は肘をできるだけ曲げないようにしてください **<u>足の付け根の静脈から検査をした場合</u>** ・検査後1時間はベッドを平らなまま、医師の許可が出るまで安静となります ・足も曲げないでください。 **<u>足の付け根の動脈から検査をした場合</u>** ・検査後3時間はベッドを平らのままで、寝返りもできません。両足は絶対に曲げないでください ・3時間後、医師の許可が出たら寝返りが出来ます。検査した側の足は曲げないでください ・6時間後、医師の指示で安静解除となります（検査が午後の場合は、翌朝まで安静となります）	
注意事項	・清拭や入浴、シャワー浴ができます ・T字帯を準備してください(売店で購入できます) ・ストロー又は水のみをご用意ください 	・義歯、金属類は外してください ・入室時間前までに、余裕をもって排泄を 済ませてください  	・胸の痛み、手足の痺れ、冷たい感じがある場合 にはすぐにお知らせください ・腰の痛みや穿刺部の痛みがあり、辛い場合は お知らせください 	・清拭や入浴、シャワー浴ができます  ・退院後の注意事項、外来受診について 説明します

患者さんの状態により、スケジュール内容が多少異なる場合があります。 経過はその都度、個別にご説明します。

東京女子医科大学附属足立医療センター　2024年6月　第2版